

おめでとう！ 茨城県少年男子 国体2連覇！

第三種競技部認可 茨城新聞 2023年(令和5年)10月17日 火曜日

茨城鮮やか逆転

バスケット少年男子連覇

10月16日、鹿児島市で、1978年以來45年ぶりに行われたバスケットボール少年男子国体大会「燃ゆるボール」が、茨城少年男子が優勝し、2連覇を達成した。大会は、1978年以來45年ぶりに行われたバスケットボール少年男子国体大会「燃ゆるボール」が、茨城少年男子が優勝し、2連覇を達成した。大会は、1978年以來45年ぶりに行われたバスケットボール少年男子国体大会「燃ゆるボール」が、茨城少年男子が優勝し、2連覇を達成した。

平岡「守備から流れきた」

平岡監督は、試合後、選手たちを擁護し、優勝を祝した。平岡監督は、試合後、選手たちを擁護し、優勝を祝した。平岡監督は、試合後、選手たちを擁護し、優勝を祝した。

新井監督

令和五年十月十七日(火) 茨城新聞朝刊より



燃ゆる感動 かごしま国体

特別国民体育大会

熱い鼓動 風は南から

2023

期日 令和5年10月12日(木)～16日(月)

<少年男子> (10/12(木)～16(月) 薩摩川内市総合運動公園総合体育館)

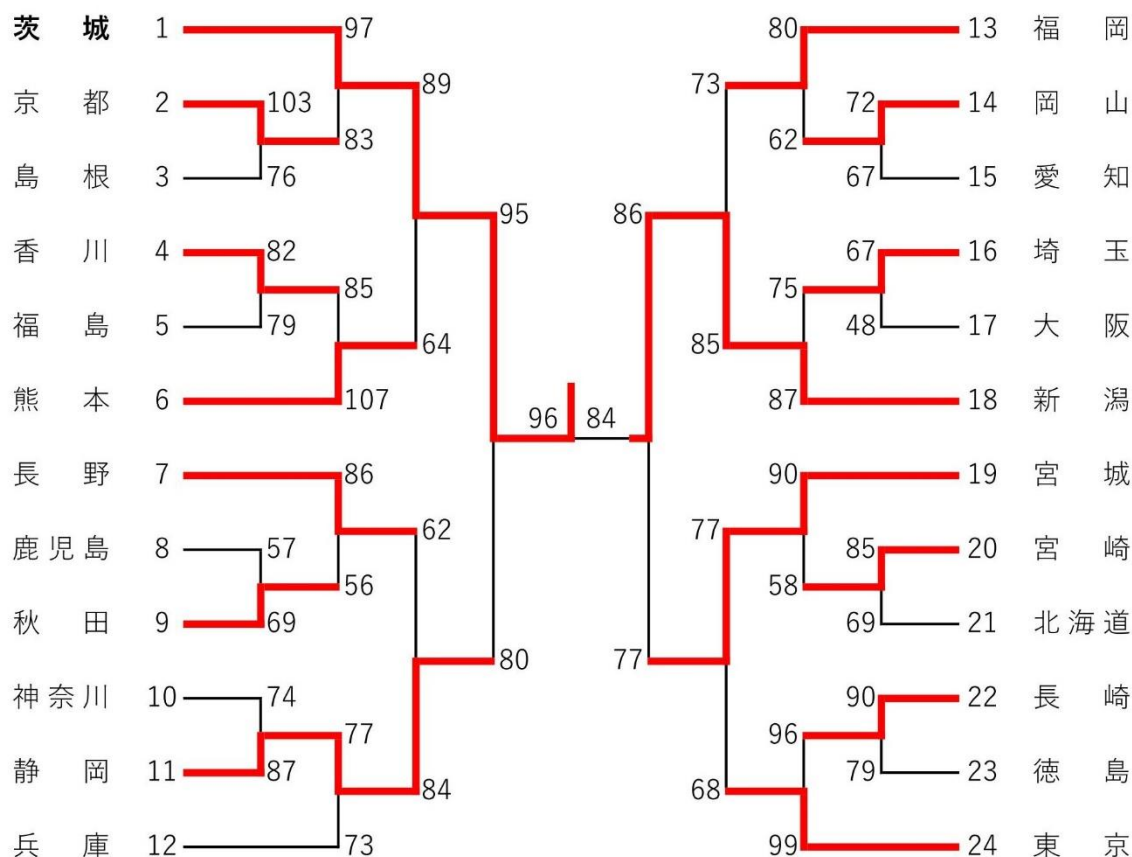
昨年優勝し、今大会第1シードのため2回戦からの登場。初戦から京都(東山+洛南)という厳しい相手でしたが、前半の重たい展開を我慢強く戦い、後半にしっかりと突き放しました。(茨城97-83京都)

続く熊本、静岡との試合も、決して余裕のあるゲームではありませんでしたが、3Qに一気に突き放す勝負強い戦いぶり。2年連続の決勝進出となりました。(茨城89-64熊本、茨城95-80静岡)

決勝の相手は、福岡、宮城と強豪を立て続けに退けて勝ち上がってきた新潟。オフェンス能力の高い選手が揃っており、序盤は失点が嵩む苦しい展開で、2Q途中で最大20点のリードを許します。それでも苦しいシュートをなんとか決めながらじわじわと追い上げ、40-47の7点ビハインドまで戻したところで前半終了。そして迎えた3Q、4Qの20分は、見事としか言えない試合ぶりでした。本県チームの魂のディフェンスが3Q終盤についに新潟を捉え、66-65と1点リードで4Qへ。最終4Qは、これが最後とばかりに気持ちよくシュートを決めて30点をもぎ取った本県チーム。最後まで粘りを見せる新潟を最終スコア96-84で下し、見事2連覇達成。新たな歴史を刻みました。

「すごい」という言葉しか思いつきません。

選手、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。



<少年女子> (10/12(木)~16(月) いちき串木野市総合体育館)

初戦の相手は新潟。序盤オフェンスが噛み合い、順調に得点を重ねて上々の滑り出し。茨城少年女子名物とも言えるツープラトンもうまく機能し、22-18で1Qを終えました。2Qは、両チームともミスもある中で一進一退の攻防。点差は変わらず、39-35でハーフタイムを迎えます。3Q序盤、オフェンスのリズムが掴めず点を伸ばせない時間帯に逆転を許してしまう苦しい展開。一気に点差を広げられそうになりましたが、粘りを見せてなんとか食らいつき、49-52で最終4Qへ。4Q序盤、勝負所の緊張からか得点が止まりリードを広げられる厳しい展開。点が入り始めるとリズムを取り戻し、粘り強く攻め続けて点差を詰めますが、最後まで1点が追いつかずタイムアップとなりました。

選手、ベンチが一体となって本当に素晴らしいゲームを見せてくれました。皆さん、本当にお疲れ様でした。



● 関東ブロック予選会結果 (8/18(金), 19(土) 深谷ビッグタートル)

<成年種別>

男子1回戦 茨城55-61神奈川 女子1回戦 茨城66-77山梨

※ 男女とも、新戦力の加入によりチームに新たな魅力が加わりました。残念ながら本国体出場はありませんでした。選手、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。

<少年種別>

男子1回戦 茨城104-62栃木 女子1回戦 茨城74-62群馬

男子準決勝 茨城87-77埼玉 女子準決勝 茨城65-63神奈川

男子決勝 茨城78-67神奈川 女子決勝 茨城67-84千葉

※ 男子は関東ブロック2連覇。女子は一昨年、昨年の連覇に続く3年連続の決勝進出でしたが、惜しくも2位で本国体出場となりました。

少年男子



少年女子

